



10/9 3年ぶりの開催 第39回福島港花火大会

本市の3大イベントの1つである第39回福島港花火大会が3年ぶりに行われました。当日はあいにくの雨が降るものの、串間駅や臨時駐車場などからの無料シャトルバスや、よかバス臨時便が運行し、会場は多くの来場客でにぎわいました。2部構成で打ち上げられ、大輪の花火が夜空を彩ると会場から歓声が響きました。



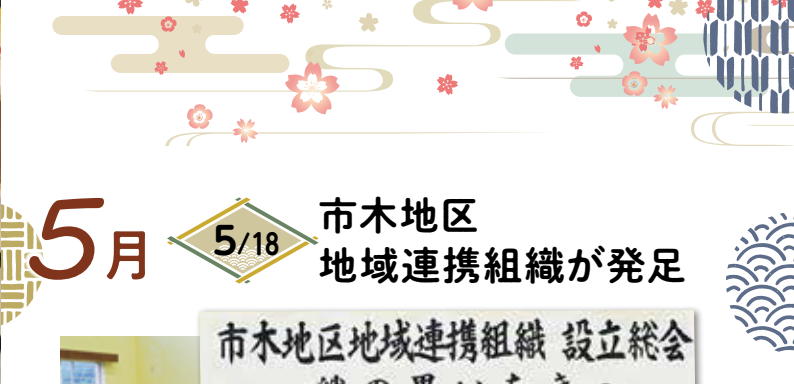
10/6~10/10 全国和牛能力共進会 鹿児島大会

5年に1度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて改良の成果や優秀性を競う全国規模の品評会（別名：和牛のオリンピック）が鹿児島県で行われました。本市からは本城地区で稲本畜産を営む稲本民雄さんが「勝照福」を出品。8区の去勢肥育の部にて優等6席という優秀な成績を収めました。同大会にて繁殖農家特別表彰も行われ、本市から坂藤政文さんが受賞されました。



4/23 道の駅くしま グランドオープン

2019年から中心市街地に整備が進められ、2021年に「飲食・物販施設」と「情報館」がオープンした道の駅くしま。2022年には新たに「市民交流施設」と「大屋根イベント広場」が完成しグランドオープンを迎えました。当日は式典が行われ、本市出身のシンガーソングライターの大野旭さんが製作した、道の駅くしまのイメージソングの披露もありました。



5月 5/18 市木地区 地域連携組織が発足

市木地区地域連携組織 設立総会 ～絆の里いちき～



市木地区に市内で4カ所目の地域連携組織となる「絆の里いちき」が発足。設立総会では、組織委員や市社会福祉協議会の職員ら約30人が出席しました。防災訓練や日頃から住民同士で助け合える仕組みづくり、さまざまな世代が集える居場所づくりなどに取り組むことを確認しました。



10/29 東九州自動車道着工式

東九州自動車道の油津・夏井道路（日南・串間区間）の工事着工を記念し、市民総合体育館で式典が行われました。今回着工されたのは、日南市油津～南郷（6.4キロ）、串間市奈留～鹿児島県志布志市夏井（14.1キロ）の2区間。当日は多くの来賓を前に串間くまみ太鼓などの力強い演奏で幕が開き、市長や藤巻浩之国土交通省九州地方整備局長らによるあいさつなどがあり、最後にくわ入れをして工事の安全を祈願しました。



祝 串間市立福島小学校創立150周年記念式典



11/20

福島小学校が創立150周年

福島小学校が創立150周年を迎え、記念式典が市文化会館で行われました。新型コロナウイルス感染症対策として、1～4年生とその保護者は学校でオンライン視聴。式典は初めに5、6年生による学習発表会が行われ、新しい特産品の開発や廃校を活用した宿泊施設設置など地域活性化策の提言などがありました。その後は本市出身の元プロ野球選手で監督も務めた西村徳文さんによる記念講演がありました。



11/3 3年ぶりの秋まつりパレード

本市の3大イベントの1つである串間市民秋まつり。2021年は規模縮小で産業祭のみ行われましたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いたことから、市民パレードを3年ぶりに実施。ミス六花の選出は行われませんでした。市内の園児や児童、団体らによる華やかなパレードが行われ、沿道には多くの観覧者が集まりました。本市のPR大使である元ビーチバレーボール選手の坂口佳穂さんもパレードやステージイベントなどに出演し、大いに盛り上がりしました。

5/27~29 3年ぶりの開催 「九州窯元行列in串間」

九州内の陶芸家らの作品が旧吉松家住宅内外を彩る「第15回九州窯元行列in串間」が3年ぶりに開催。会場には皿やコップなどの作品が約1万点並びました。陶芸家らが直接販売をする本イベントは、初心者の方へ丁寧に陶器の手入れ方法などを教える姿もあり、多くの来場者でにぎわいを見せました。



9月

9/25 秋山小学校最後の 住民合同運動会

70年以上前から続いてきた秋山地区全体で盛り上がる住民合同運動会。地区内の高齢化や児童数の減少により最後を迎えました。当日は晴天の下、地区住民や児童など約120人が参加。徒競走、ソーラン、玉入れ競技などの住民参加型の競技、秋山音頭の披露などが行われ、最後まで地区住民と児童が手を取り合いながら楽しんでいました。来年度以降は北方小学校と合同で運動会を行う予定です。



串間市議会議員
瀬尾 俊郎

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、お健やかに清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年、道の駅くしまは、市民交流施設および大屋根イベント広場も整備され、4月にグランドオープンし、市内外から想定を大きく上回る来場者を迎えることができました。

今後とも本市の魅力発信していくとともに、道の駅を中心に周遊観光の拠点として、関係機関や団体と連携しながら交流人口の増加を図られ、地域の活性化につながることを期待しているところです。

また、串間市にとって長年の悲願でもありますが東九州自動車道の整備については、「油津・南郷」間および「奈留・志布志」間において、串間区間の着工も開催されるなど着実に事業が進捗しているものの、「南郷・奈留」間が、いまだに事業化に至っていない状況です。

これまで官民一体となった要請活動などを展開してまいりましたが、今後におきましても早期事業化に向けて、さらなる取り組みを行ってまいりたいと思っております。

私たち市議会は、市民が豊かに安心して暮らせる活力ある串間市の実現を目指し、行政とともに取り組んでまいっている所存であり、また、皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆さまにとって幸せ多い飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の影響が少し落ち着いた時期もありましたが、年末にはまた増加傾向になるなど、コロナ禍前の生活にはまだまだ至っていない状況でありました。また、不安定な世界情勢と円安による原油価格の高騰など、生活に負担を強いられる厳しい経済状況もございました。

このような時代ではありますが、新年を迎え新たな気持ちで、明るい一年となるよう、市政運営に取り組んでまいっている所存であります。

昨年4月に「道の駅くしま」がグランドオープンいたしました。また、串間市は「ゼロカーボンシティ」を宣言しておりますが、さらに、持続可能なエネルギーの推進、温室効果ガスの削減などを目的とした「世界気候エネルギー首長誓約」に県内の自治体として初めて署名を11月に行いました。クリーンエネルギーや観光など本市の強みを生かした地方創生を図っていくため、これからが本市が飛躍するためのスタートだと思っています。施設は市民の皆さまに親しみをもち利用していただき、皆さまの声を聞きながら愛される施設として磨き上げる。ゼロカーボンに向けても市民の皆さまと一緒に取り組まなければ、絵に描いた餅になってしまう。持続可能な街として、串間市を未来に残していくためにも、これからも皆さまのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって飛躍の年となることをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



串間市長
島田 俊光